

7月3日(月)に【第38回ナブコグループ全国販売推進運動九州地区総力結集大会】が西鉄グランドホテルにて開催されました。

挨拶に立った今浪社長は、2016年度のナブコ自動ドアのシェア率が全国的には前年並みなのに対し、九州地区では、シェアを落としたことに、『全国の足を引っ張るわけにはいかない。バランス良く収益を上げる構造を確立する事が大事だ。シェア拡大に向け、全員参加によるアクションプランを確実に実行してほしい』と呼びかけ、来賓のナブテスコ(株)住環境カンパニー上仲社長より『ナブコ自動ドア販売60周年にあたり、シェア率60%を目指す』と述べられ協力を求められた。又、今年3月に日本工業規格(JIS)の安全規格が制定されたことに『自動ドア業界にとって意義深い。規格適合商品「NATRUS」を10月から販売する為にも、安全規格を理解した上での啓蒙活動をお願いしたい』との御言葉を賜りました。

藤内実行委員長挨拶に続き、各実行委員から目標値及び目標を達成する為のアクションプランの力強い宣言があり、最後にナブテスコ(株)住環境カンパニー吉見副社長から激励の御言葉を賜りました。

第2部ではナブテスコ(株)住環境カンパニー各担当者にも貴重な決意表明もしていただき、製販一体を感じさせる心強いものであり、間接部門からの物件情報提供である『かえるコール』に対して各担当者の決意表明が行われ、盛会裏に閉会致しました。

